

令和4年度事業計画

1. はじめに

近年の新型コロナウイルスの蔓延により継続的に受注金額の低迷が続き、令和3年度は令和2年度と同様の実績となつてはいるが、令和元年に比すと10%程の減額となっている。県内経済も回復というには程遠い状況であり、直近の有効求人倍率についても「1.26倍」と低調な状況で推移している。またインボイス制度、定年制度の改正、人口減少などシルバー事業を取り巻く環境は、厳しさを増す一方であります。

このような時代背景の中、シルバーに求められる地域への貢献は、公益性の担保とニーズに応えることであります。しかしながら、植木剪定講習などスキルアップ研修を企画するも参加者は固定化、低迷している状況であります。

今後、多くの会員が積極的な講習参加により複数就業が可能な状況を創設し、地域貢献に寄与できるよう改めて、以下の8本の項目を柱に令和4年度事業を展開して参ります。

(1) 就業分野の開拓、拡大

就業分野の拡大については、女性会員の増員を視野に地域で求められている就業内容を創設して参ります。

(2) 普及啓発

これまで継続展開してきた普及啓発事業は「費用対効果」を念頭に見直しを行いながら、実施すると共に新たな普及啓発事業を検討して参ります。

(3) 安全、適正就業

就業中の事故ゼロは必須の課題であり、研修会、講習会を開催してこれまでと同様に働きかけます。また就業依頼に対応する会員については、職域班に限らず地域性を加味し、長距離移動の回避などを図ると共に有事の対応が可能な体制づくりを検討して参ります。

(4) 相談情報の提供

入会希望者への説明会、就業相談会を定期に開催すると共に、センター内情報をより多くの会員に発信して参ります。

(5) 講習会の開催

地域ニーズに沿った就業に必要な技能習得の外、会員の健康管理など健やかなライフプランに寄与できる講習会など、県連合会と共に企画して参ります。

(6) 社会参加活動の促進

地域に貢献する公益社団法人として、これまでと同様の活動、無理なく継続できるボランティア活動を検討推進して参ります。

(7) 組織運営の強化

シルバー事業の適正且つ円滑な事業展開と会員の運営参加を図るため、地域性を活かした職域班の促進に努めて参ります。また、多くの会員が運営状況に対し参加し易いように情報の提供を行います。併せて国の補助金、関係2市の理解と補助金確保に向け公益性を担保して参ります。

(8) 職業紹介及び労働者派遣事業の推進

シルバー人材センター「適正就業ガイドライン」を遵守し、地域及び会員のニーズに沿った「適正」な請負・委任、また職業紹介・労働者派遣事業を展開して参ります。